

H. 26 自立活動教材

○小学部：左手・右手をたくさん動かそう！	自 1
○小学部：あわせて入れよう	自 2
○小学部：クリップつなぎ	自 3
○小学部：輪ゴム掛け	自 4
○小学部：マッチングピース	自 5
○小学部：つまんで、まわして、カランコロン	自 6
○小学部：プットイン（スポンジーボール）	自 7
○小学部：積み木並べ	自 8
○小学部：洗濯ばさみ	自 9
○小学部：歩行補助器（セット）	自 10
○小学部：容器を開けよう 1	自 11
○小学部：容器を開けよう 2	自 12
○小学部：つかんで取りだそう	自 13
○小学部：つかんで取りだそう 2	自 14
○小学部：3色分け	自 15
○小学部：にぎにぎ、ぺったん、びりびり	自 16
○小学部：「トントンだれかいますか？」	自 17
○中学部：はめ：	自 18
○中学部：スイッチとライト	自 19
○中学部：スイッチとバイブレーター	自 20
○中学部ビーズすくい	自 21
○中学部：おはじき入れ：	自 22
○中学部：色分けビーズ：	自 23
○中学部：「うずらちゃんのかくれんぼ」ビック紙芝居	自 24
○中学部：かくれんぼをしよう（夜空）	自 25
○中学部：かくれんぼをしよう（花）	自 26
○中学部：かくれんぼをしよう（岩）	自 27
○中学部：かくれんぼをしよう（池）	自 28
○中学部：穴に入れよう	自 29
○中学部：プットイン	自 30
○中学部：プットイン2	自 31
○高等部：ウェイター提供セット	自 32
○高等部：はさみましよう！	自 33
○高等部：バラ，ぱっちん	自 34
○高等部：おはじき移動	自 35
○高等部：シンボルカード	自 36

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
左手・右手をたくさん動かそう！	自立活動	小学部

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>両手を使った活動ができる。</u> ・ <u>手に力を入れる活動に慣れる。</u>
-------	---

○教材の使い方



プラスチックのようじを容器の穴に指す。

○工夫点

- ・ 片方の手で容器を押さえ、ようじを指す手に力を入れないと入らないようにした。
- ・ ようじを片付ける際にも簡単には抜けず、必ず両手を使わないといけなかったようにした。

○効果・改善点

- ・ 両手を使わないとうまくできないと気付くことができた。
- ・ 自然と普段は使わない左手で容器を押さえるようになった。
- ・ 課題をよく見ながら取り組むようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
あわせて入れよう	自立活動	小学部

【ねらい】

- ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026：Ⅰ）
- ・物をつまんで穴に指す。
- ・物と物とを1対1対応させることができる。（内容表：算数・数学：数字の基礎：13012：Ⅱ）

○教材の使い方



動物柄のプラスチックのようじを容器の穴に指す。

○工夫点

- ・児童が好むようにかわいらしい動物のようじを用意した。
- ・さし込む穴を大き目にし、入れやすくした。絵の下の穴をあけることで対応させるのを簡単にできるようにした。

○効果・改善点

- ・今、担当している児童にはまだ対応させて穴に入れることができないが、手に持ったようじと同じ動物を指さしして伝えてくるようになった。
- ・全部入れたことが一目で分かるのであきらめずに全部のようじを入れようとがんばることが多くなった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
クリップつなぎ	自立活動	小学部

【ねらい】	・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18025：I）
-------	---

○教材の使い方



クリップを親指と人差し指でつまみ、つなげていく。

○工夫点

- ・洗濯ばさみより力を必要とするクリップを使用した。クリップも児童の指先の力の入り方の実態に応じて、小さいものから少しずつ大きいものにしていった。
- ・クリップの数も少しずつ増やすようにした。

○効果・改善点

- ・初めはなかなか力が入らず時間がかかったが、毎日1セットずつ続けたところ、指先に力が入るようになった。
- ・牛乳パックを開いたり、つぶしたり、着替えの際に服やファスナーを引っ張るということもスムーズにできるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
輪ゴム掛け	自立活動	小学部
【ねらい】	・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18025：I）	

○教材の使い方



輪ゴムを見本と同じように割り箸に掛ける。

○工夫点

- ・割り箸の両端にピンクの印をつけ、始点と終点の位置を視覚的に確認できるようにした。

○効果・改善点

- ・指先に力を入れ、輪ゴムを引っ張り終点側の割り箸に引っかけることができるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
マッチングピース	自立活動	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・分割した絵カードを組み合わせる。（内容表：算数・数学：基礎：13007 I） ・指先を使って物を掴む。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き 18025 I） 	

○教材の使い方



ピースを組み合わせて、絵を完成させる。

○工夫点

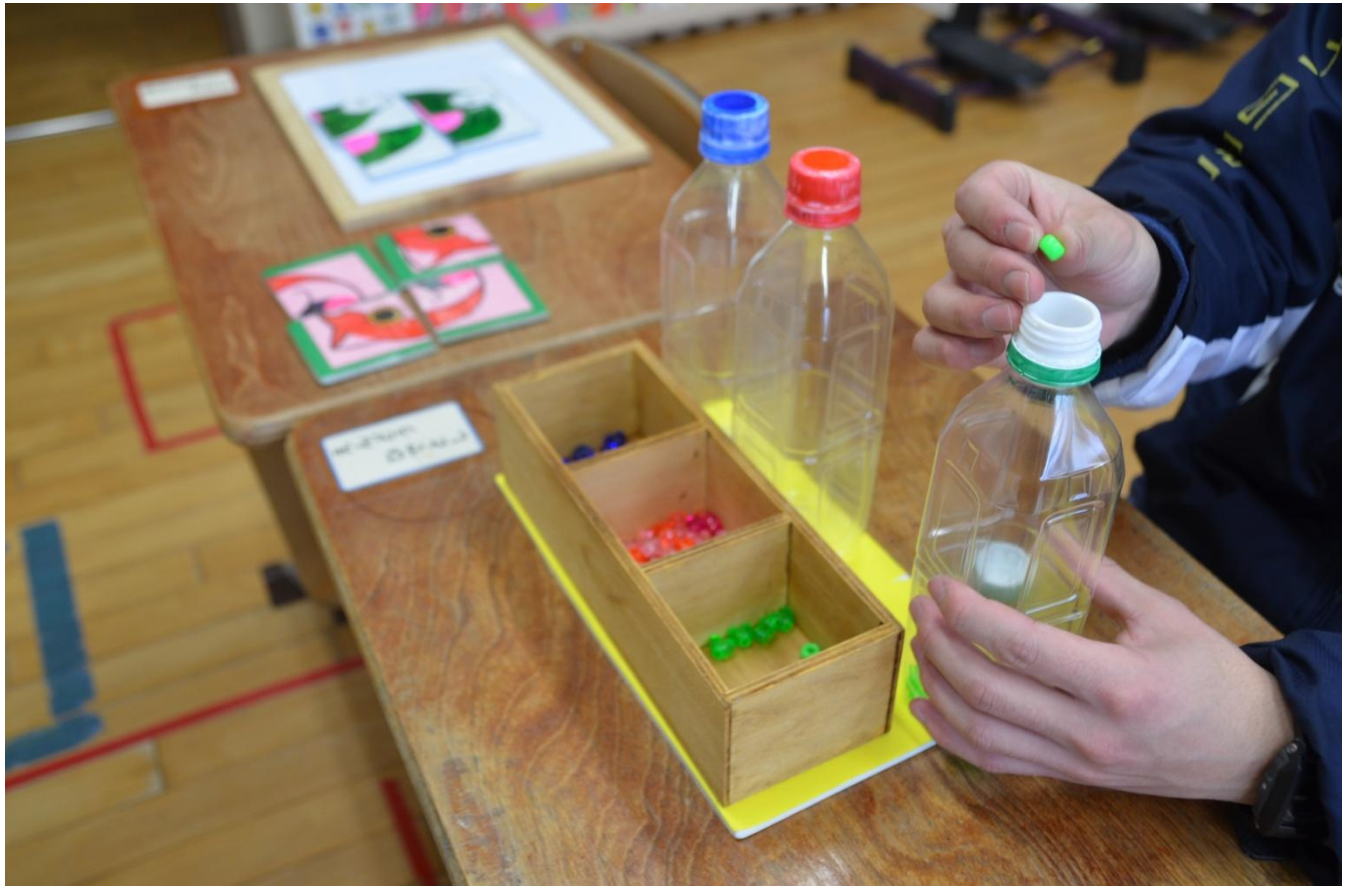
- ・ホワイトボードを使用することで、ピースを「貼り付ける」、「取る」等の動作がしやすくなり、ボードを縦にしても取り組めるようにした。
- ・児童の興味・関心の高いアニメのキャラクターをモチーフにして、意欲を高めるようにした。

○効果・改善点

- ・教室掲示のカードをしっかり掴めるようになった。
- ・パズルのピースを回したり、取ったりする指の動きを行ったことで、指の関節の固さがとれてきた。両手の協応性も向上してきた。
- ・実態に応じて、ピースの分割数を増やして取り組むようにする。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
つまんで、まわして、カラシコロシ	自立活動	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026 I） ・赤，青，黄，緑の弁別ができる。（内容表：算数・数学：色・図形・位置：13085 I） 	

○教材の使い方



ビーズをつまんで取り出し，同じ色のペットボトルに入れる。

○工夫点

- ・「ペットボトルの蓋を開ける」→「ビーズをつまんで入れる」→「蓋を閉める」の手指機能を高める学習活動がメインではあるが，3色の色の弁別ができるように色分けした。

○効果・改善点

- ・指先で物を掴む力が強くなってきた。
- ・ビーズ等の小さな物でも掴もうとする意欲が高まった。
- ・色の数を増やすこと，ビーズの形を掴みにくい形の物にして，難易度を上げる。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
プットイン（スポンジボール）	自立活動	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指先を使って物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18025：I） ・ <u>指で押して穴に物を押し込み、入れる。</u> 	

○教材の使い方



スポンジボールを容器の穴に指で押し込む。

○工夫点

- ・ 容器の穴の大きさとスポンジの大きさを対象児童が扱いやすいものになるよう工夫した。

○効果・改善点

- ・ 指でボールをつまむ→穴のところに持っていく→指で押し込む、の一連の動作ができるようになった。
- ・ スポンジボールの感触が手になじんで、楽しんで取り組むことができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
積み木並べ	自立活動	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーや皿などに一つずつ配る。(内容表：算数・数学：基礎概念：基礎：13008 I) ・物を注視する。 ・指先を使って物を掴む。 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・積み木がちょうど扱いやすい大きさのものを選んだ。

○効果・改善点

- ・型に入れることで、課題の“終わり”がきちんと分かるようになった。
- ・今後、実態に応じて色を合わせて並べるように発展させたい。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
洗濯ばさみ	自立活動	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026：Ⅰ） ・基本的な色の弁別ができる。（内容表：算数・数学：色：13087：Ⅱ） 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・色分けや取り扱う量に配慮した。

○効果・改善点

- ・はさんだり、はずしたりの活動を通して、対象物を見る “見る” ことができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
歩行補助器（セット）	自立活動	小学部
【ねらい】	○一人で歩く。（内容表：保健体育：基本の運動：いろいろな歩き方：18062 I） ○教師と手をつないで歩く。（内容表：保健体育：基本の運動：いろいろな歩き方 18060 I）	

○教材の使い方



つかまり歩きのできる児童を対象に、平行棒を持って姿勢のバランスを保持しながら歩行の練習をする。

○工夫点

- ・歩行の安定と共に、平行棒の長さを、短い物にステップを踏んで短くした。
- ・筒の間に砂を詰め、重心の安定がとれるようにした。
- ・棒の両端には透明な容器をつけ、中にビー玉を入れ、音を楽しみながら歩くことができるようにした。

○効果・改善点

初めは教師が対面する形で平行棒をもって、その状態で児童に手を添えさせ、短い距離を歩くことから行った。その後、歩行時の姿勢バランスや重心の移動の様子を見ながら、平行棒を持つ支援を外していった。現在は、手に棒を持たずに廊下を100m自力歩行できるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
容器を開けよう 1	自立活動	小学部

【ねらい】	○容器を開ける。（内容表：保健体育：手指の動き：18027 I） ○指先を使って物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18025 I）
-------	--

○教材の使い方



上から透明で軽量の容器をわしづかみにして蓋をとる。



両手で半透明な容器に握り，右手で上に引っ張り蓋をとる。

○工夫点

- ・ 児童が興味を示すきらきらした物やボールを容器のなかに入れ，蓋を取ろうとする意欲を喚起する。
- ・ 容器の形状を考え，手指動作のステップアップを図るようにした。（わしづかみ→引っ張る）

○効果・改善点

- ・ 容器をわしづかみにしたり，引っ張りながら，なかから興味物を取り出すことができるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
容器を開けよう 2	自立活動	小学部

【ねらい】	○容器を開ける。（内容表：保健体育：手指の動き：18027 I） ○親指と人差し指で物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18026 I）
-------	--

○教材の使い方



容器の突起部に指を引っかけて取る



蓋をねじって取る

○工夫点

- ・ 容器の形状を考え、手指動作のステップアップを図るようにした。（ひっかける，回す）

○効果・改善点

- ・ 容器の蓋をねじって開け、なかから興味物を取り出すことができるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
つかんで取りだそう	自立活動	小学部

【ねらい】	○指先を使って物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18025 I） ○親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026 I）
-------	---

○教材の使い方



ペットボトルの容器に開けた穴からカラーボール等興味物を取り出す。

○工夫点

- ・ペットボトルの容器に指でつかみ出すことができる程度の大きさの穴をあけた。
- ・児童の関心を維持できるように、きらきらした物等を興味関心を示す物を容器に入れた。

○効果・改善点

- ・右手の親指、人差し指で指、中指を使って、容器の穴から興味物を取り出すことができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
つかんで取りだそう 2	自立活動	小学部
【ねらい】	○指先を使って物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18025 I） ○五本の指を使って物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18024 I）	

○教材の使い方



○工夫点

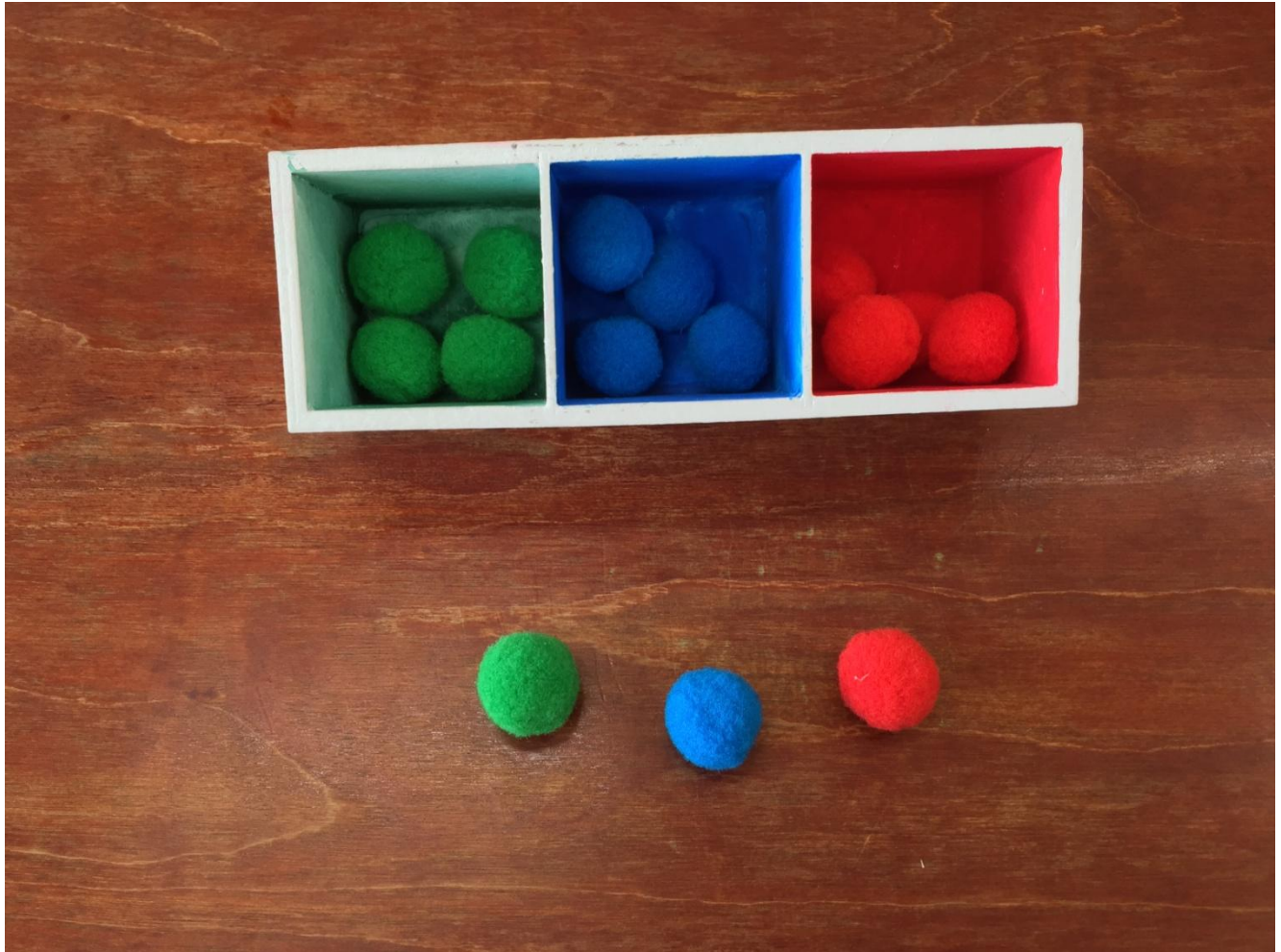
- ・半透明の容器を用意しそのなかに、児童の興味物を入れ、中央の穴から指を使って取り出して遊ぶことができるようにした。

○効果・改善点

- ・初めは、箱の隙間や中央の穴に手を入れるがスムーズに取り出すことはできなかった。継続した活動のなかで、中央の穴に指を入れ、箱のなかから物を取り出すことができるようになった。また、児童が意図する対象物を取り出すこともできるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
3色分け	自立活動	小学部
【ねらい】	・赤・青・黄・緑の弁別ができる。（内容表：色・図形・位置：色：13086：I）	

○教材の使い方



○工夫点

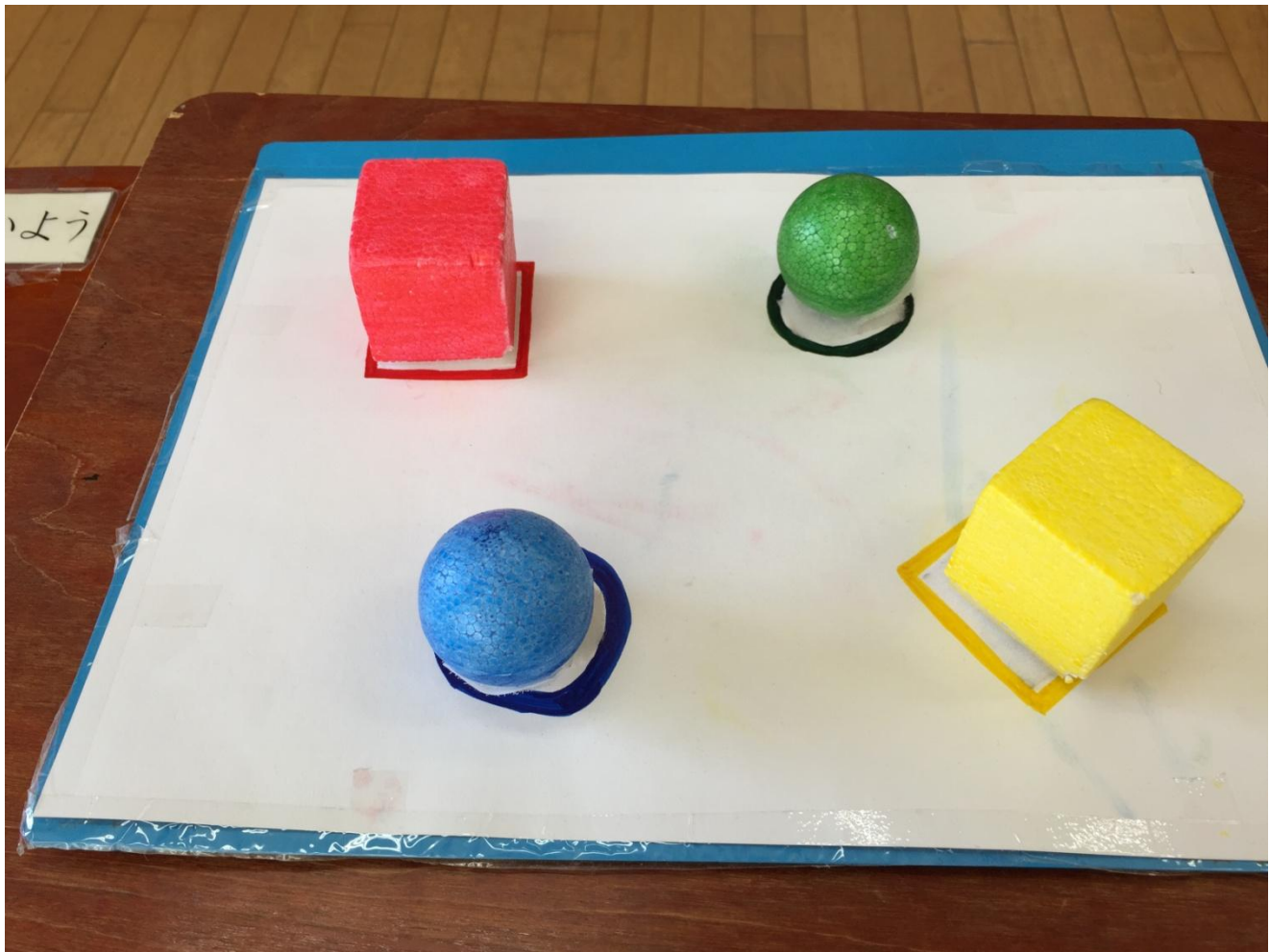
- ・児童が見やすいように分類箱に角度を付けた。

○効果・改善点

- ・見やすいようにしただけで、よく見て正解するようになった。
- ・次は四色にチャレンジ！！

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
にぎにぎ, ペったん, びりびり	自立活動	小学部
【ねらい】	・ 5本の指で物を掴む。(内容表：国語：手指の動き：18024：I)	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ 100円ショップで売っている発砲スチロールのブロックを使い、軽さや握りやすさにこだわった。同じ形や色の枠に合わせて貼ったりはがしたりすることで、色や形の弁別が学習にも使えるように工夫した。

○効果・改善点

- ・ 対象児童は発砲スチロールの感触が気に入り、自分から進んで手を伸ばしてブロックをつかむことができた。また、マジックテープをはがず感触を楽しみながら、何度も貼ったりはがしたりすることができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
「トントンだれかいますか？」	自立活動	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指先を使って物を掴む。（内容表：国語：手指の動き：18025：Ⅰ） ・ 教師と一緒に簡単なやりとり遊びをする。（内容表：生活：遊び：11395：Ⅱ） 	

○教材の使い方



教師の声掛けに応じて取っ手を引っ張る。ドアが外れるとアンパンマンやバイキンマン等が出てくる。

○工夫点

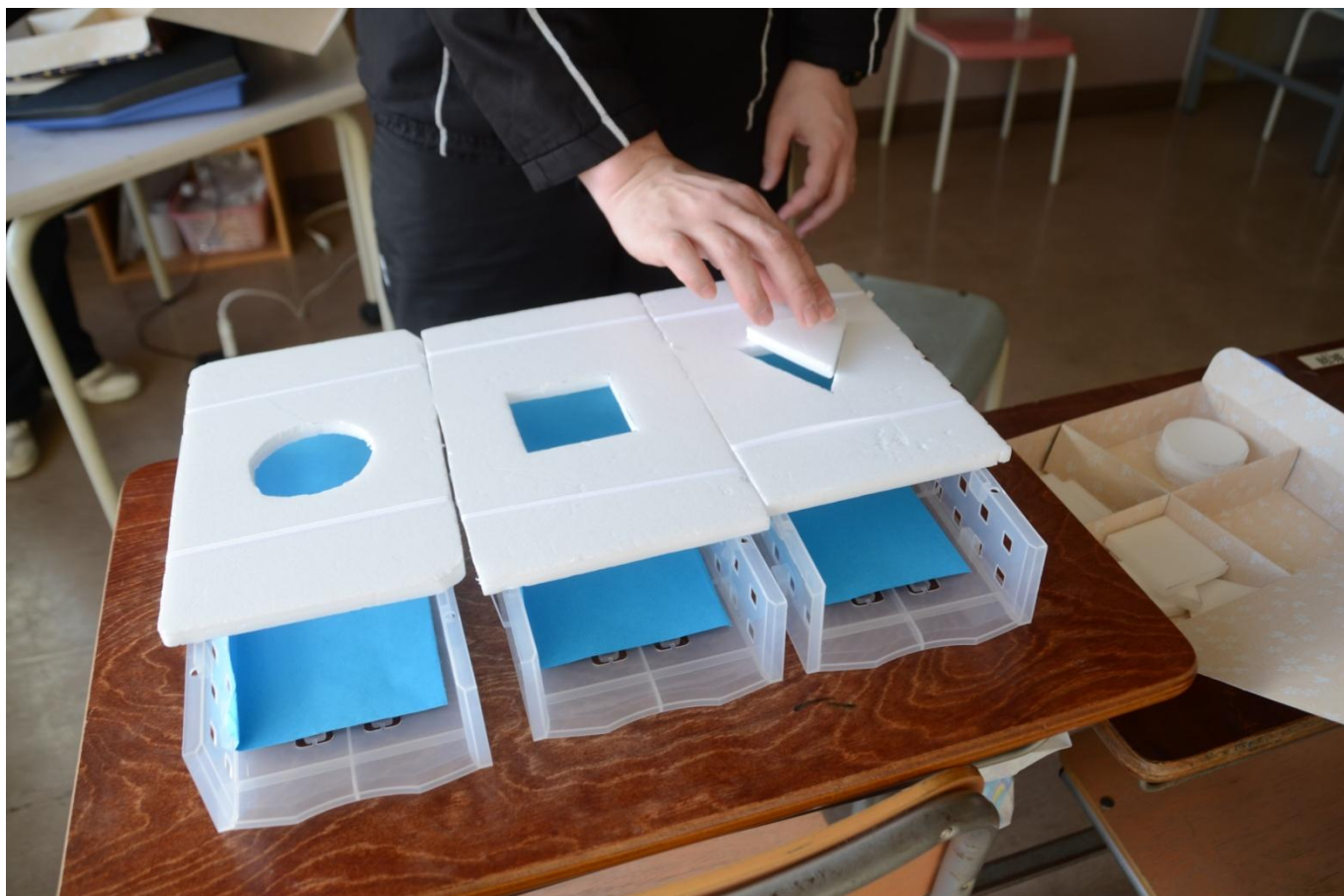
- ・ 手指を使った活動を取り入れた。引っ張る手応えがやる気を喚起する。ドアの中から児童の好きなキャラクターが登場する。登場する物はいろいろ変えられるので、「これは何かな？」などと質問もできるようにした。

○効果・改善点

- ・ 引っ張る感覚が面白いので、集中して取り組むことができた。
- ・ ドアの中から何が出てくるのか、期待感を持つことができた。
- ・ 好きなキャラクターが出てくると目を輝かせて笑顔になり、じっと見ていた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
型はめ	自立活動 数学	中学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な形の型はめをする。（内容表：算数・数学：色・図形・位置：図形：13089：Ⅰ） ・円，三角形，四角形が分かり，指示に応じて選ぶ。（内容表：色・図形・位置：図形：13090：Ⅱ） 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ 3つの型を同じ高さにすることでスライドさせて型はめができるようにした。

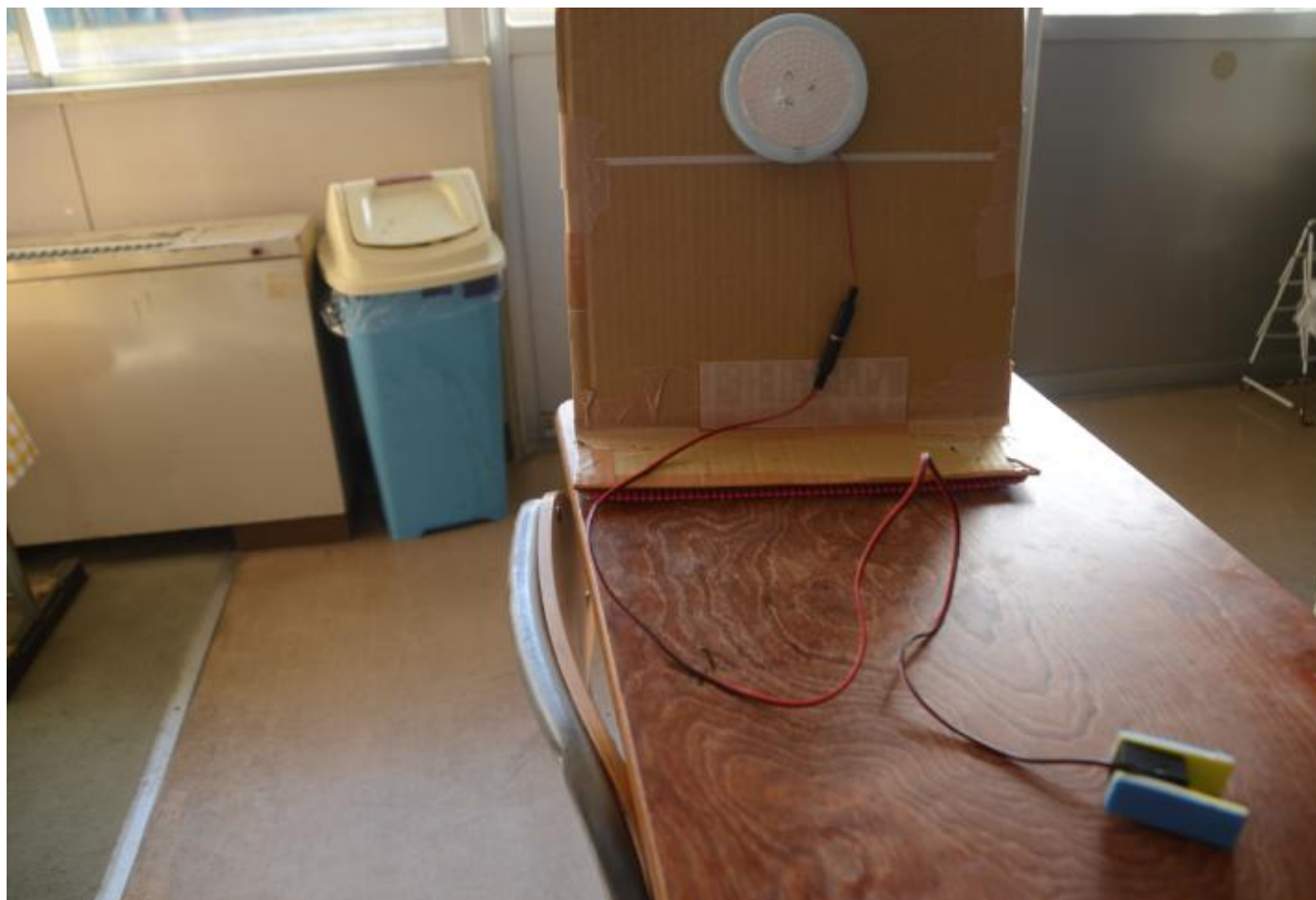
○効果・改善点

- ・ 形が違くと下に落ちないため，形の理解ができるようになった。
- ・ むりやり型をはめると，下に落ちるので，完全に落ちないように工夫したい。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
スイッチとライト	自立活動	中学部

- 【ねらい】
- ・ スイッチを押してライトを付け、自分の意思を伝える。
 - ・ 5本の指で物を掴む。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18024：I）

○教材の使い方



○工夫点

- ・ スイッチとライトをつなげ、スイッチを押す→ライトが光る→自分の意思が伝わるという方法で、対象生徒の意思を汲み取れるようにした。
- ・ ライトが光っていることを対象生徒自身が見やすいように、ライトに斜面台もつけて、生徒の目線に合うようにした。

○効果・改善点

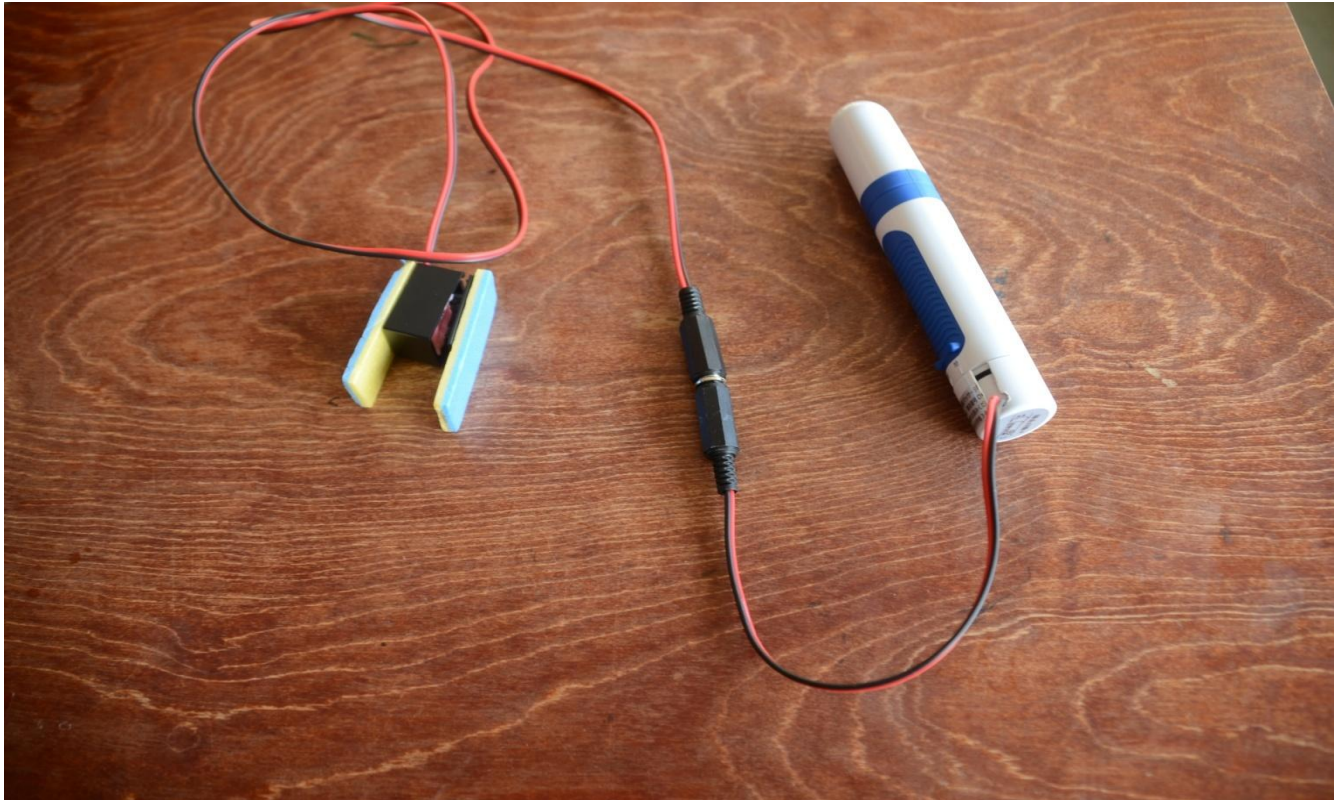
- ・ 朝の会で天気係を担当する。ライトの隣に晴れや曇りのイラストを提示しながら、「今日の天気は○○ですか？」と尋ねると、ライトと天気のイラストを見ながら、スイッチを押してライトを付け応えられることが増えてきた。
- ・ 対象生徒にとってよりよい合図の方法（意欲をもってスイッチを押して応えようとする法）を探していくことが必要となる。そのために、ライトの光の色を変えたり、光でなく音がでるものとスイッチをつなげていきたい。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
-------	---------	-------

スイッチとバイブレーター	自立活動	中学部
--------------	------	-----

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>スイッチを押してライトを付け、バイブレーターを振動させる。</u> ・ 5本の指で物を掴む。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18024：I）
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

- ・ スイッチについて：対象生徒のわずかな指先の動きでスイッチを押せるように、スイッチと指の接地面を広げた。
- ・ バイブレーターについて：対象生徒のスイッチを押すことへの意欲を高められるように、対象生徒の好きな振動（揺れ）の出る物（バイブレーター）とスイッチを繋げた。

○効果・改善点

- ・ スイッチの効果：5本の指を使ってスイッチを握り、押すことができるようになった。
- ・ バイブレーターの効果：バイブレーターの振動を腕や胸に当てると、時々笑顔を見せ、振動を楽しみながら（心地よく感じながら）スイッチを押し続けることができました。
- ・ 教師のより少ない補助でスイッチを押せるように、スイッチ操作ができるようにしていきたい。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
-------	---------	-------

ビーズすくい	自立活動	中学部
--------	------	-----

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・手首を使ってすくう動作をする。（内容表：生活：食事：用具の使い方：11027：I） ・親指と人差し指で物を掴む。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18026：I） ・姿勢を正して，行儀よく食事をとる。（内容表：生活：食事：11075） ・<u>両手を使った活動ができる。</u> ・<u>手元をよく見る。</u>
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

- ・スプーンの持ち手の部分に印を付け，正しい持ち方を意識できるようにした。
- ・スプーンの先が少し削られているものを選び，ビーズの残りが少なくなってもすくいやすく，ストレスを減らせるようにした。

○効果・改善点

- ・スプーンの正しい持ち方，器の押さえ方を合わせて指導し，利き手と反対の手も使うこともできるようになってきた。食事中に食べこぼしが減り，イライラすることが少なくなってきた
- ・普段，肘が体から離れた状態であることが多いが，食事中に肘をつかないなど，良い姿勢で食べられるようになってきた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
おはじき入れ	自立活動	中学部

【ねらい】

- ・親指と人差し指で物を掴む。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18026：I）
- ・両手を使った活動ができる。
- ・指で穴に物を押し入れる。
- ・手首を様々な角度に動かす。
- ・手元をよく見る。

○教材の使い方



○工夫点

- ・差し込み口の部分に赤い色を付け、口の部分を意識させるようにした。

○効果・改善点

- ・普段、肘が体から離れた状態であることが多く、手首をひねる動作にも慣れていなかったが、穴の向きに合わせて腕を動かしたり、手首をひねったりできるようになってきた。
- ・指を開いて入れ物を押さえられるようになってきた。
- ・手元を見るようになってきた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
	自立活動	中学部
色分けビーズ	【教科・領域】	【学 部】

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーや皿などに1つずつ配る。(内容表：算数・数学：基礎概念：基礎：13008：I) ・赤，青，黄，緑の弁別ができる。(内容表：算数・数学：色・図形・位置：色：13086：I) ・親指と人差し指で物を掴む。(内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18026：I)
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

- ・製氷容器の底に切った折り紙を入れ，時々色や場所を入れ替えできるようにした。

○効果・改善点

- ・色や場所を入れ替えることで，ビーズと受け皿をよく見比べて色の弁別に取り組んでいる。

「うずらちゃんのかくれんぼ」	自立活動	中学部
ビック紙芝居【教材名】	【教科・領域】	【学 部】

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・教師と一緒にやりとり遊びをする。（内容表：生活：遊び：遊び・関わり方：11395：Ⅱ） ・簡単な指示や言葉掛けを聞き取り，行動する。（内容表：国語：聞く・話す：指示の理解：12051：Ⅲ） ・五本の指を使って物を掴む。（内容表：保健体育：基本的な運動：手指の動き：18024：Ⅰ）
-------	---

○教材の使い方



○工夫点

- ・生徒のできる動き（腕を大きく動かす，握る，つまむ，引く，押しつける等）で操作できるように，葉っぱやきのこ，雨粒の大きさ，太さを調整する。また，興味関心をひくことができるように色彩豊かな絵本を選び，大きく作り直す。

○効果・改善点

- ・絵本をベースに展開したことで，「もういいかい」「まだだよ」のやりとりができるようになる。4つの場面があるため，どの場面で操作したいか自分で選択できるようになり，お互いに譲り合うこともできるようになる。具体物の操作をすることで姿勢を保とうとしたり，力の強弱のコントロールしようとしたりすることができた。
- ・ダンボールで作ってあるため，強度を高める必要がある。

	自立活動	中学部
かくれんぼをしよう（夜空）		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の支援を受けて、あぐら座位をとる。（内容表：保健体育：基本的な運動：手指の運動：18018：Ⅰ） ・簡単な物語の登場人物になって劇遊びをする。（内容表：国語：読む：文章の理解：12117：Ⅲ） ・五本の指で物を掴む。（内容表：保健体育：基本的な運動：手指の動き：18025：Ⅰ） 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・星に鈴を付け、姿勢が崩れた時に音になるようにして、客観的に姿勢を確認できるようにした。

○効果・改善点

- ・音がならないように意識して、あぐら座位に取り組むことができた。

	自立活動	中学部
かくれんぼをしよう（花）		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・物につかまって、膝立ち位を保つ。（内容表：保健体育：基本的な運動：膝立ち位・四つん這い：18046：Ⅰ） ・簡単な物語の登場人物になって劇遊びをし、（物語の流れや登場人物の行動や心情に気付く。）：国語：読む：文章の理解：12117：Ⅲ） 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・レインスティックを持つことで姿勢が傾いた時に音が鳴り、客観的に姿勢の崩れが分かるようにした。（膝立ち）
- ・見ている時につかみやすいようにリング状の花と丸い花がついている。

○効果・改善点

- ・レインスティックを支えに膝立ちを保つことができた。

かくれんぼをしよう (岩)	自立活動	中学部
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・一人であぐら座位をとる。(内容表：保健体育：基本的な運動：手指の運動：18020：I) ・簡単な物語の登場人物になって劇遊びをし、(物語の流れや登場人物の行動や心情に気付く。)：国語：読む：文章の理解：12117：Ⅲ) ・五本の指で物を掴む。(内容表：保健体育：基本的な運動：手指の動き：18025：I) 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・動くときクシャクシャと音が鳴り、姿勢の崩れが客観的に分かる。
- ・見つける時に新聞紙をつかみやすいようにリングを付けたり、様々な大きさに丸めた新聞紙をつけたりした。

○効果・改善点

- ・「音がならないように」と声掛けすると、あぐら座位をバランスよく保つことができた

かくれんぼをしよう（池）	自立活動	中学部
--------------	------	-----

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・（背臥位）で上体をひねる。（内容表：保健体育：基本的な運動：体ほぐし：18080：Ⅰ） ・（背臥位）で腕を前や上に伸ばしたり振ったり回したりする。（内容表：保健体育：基本的な運動：体ほぐし：18083：Ⅱ）
-------	---

○教材の使い方



○工夫点

- ・スズランテープ、新聞紙、フリース、フェルトなど様々な教材を使うことで色々な感触を楽しめるようにした。（「かくれんぼをしよう」共通）
- ・お面は頭に軽くのっている状態（姿勢が崩れるとすぐにお面が落ちる。）にして首や頭を真っすぐに保つことを意識できるようにした。（「かくれんぼをしよう」共通）
- ・小さな動きでも、テープが動くようにスズランテープを使って作成した。
- ・生徒がひもをつかみやすいようにスズランテープを編んだリングにしたものやポンポン状に丸めたものを付けた。

○効果・改善点

- ・シャラシャラと簡単に動くので、よろこんで腰を動かしたり、手、腕を動かしたりできた。
- ・軽いので息を吹くと簡単に浮き上がり、呼吸に課題がある生徒が意欲的に息を吐く練習ができた。
- ・お面の目の部分に穴を開けておくと、不安感が軽減できた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
-------	---------	-------

穴に入れよう	自立活動	中学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物を掴む。（内容表：保健体育：手指の動き：18026：I） ・基本的な色の弁別ができる。（内容表：算数・数学：色・図形・位置：色：13087：II） ・情緒の安定を図る。 	
○教材の使い方		
		
<p>○工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百元ショップで購入した安価な素材（マグネット），切り口を削りスムーズにはめ込めるようになっている。 ・空き缶のふたに貼ることで，しっかりとくっつき，入った感じが分かる。 ・形2種（丸，四角），色4種（赤，青，黄，白）があるため弁別に使用できる。 		
<p>○効果・改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入った感じが心地よく，全部埋めると一面がきれいに埋まるため，こだわりの強い生徒が目的意識をもって取り組み，情緒の安定や気分転換として有効だった。 		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】

	自立活動	中学部
プットイン		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18026：I） ・<u>物をつまんで穴に通す。</u> 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・円柱状にくぼんでいるので、穴に入りやすい、入らない時は振れば音を出して入れる。入れた時に音がするので因果関係が分かりやすい。
- ・入れるものを丸ビーズに替える等、実態や目標に応じて工夫できる。

○効果・改善点

- ・容器が透明で入ると音がするので因果関係が分かりやすく、意欲的に集中して取り組んだ。
- ・ひっくり返された時におはじきだと転がらず集めやすかった。
- ・じょうごの入れ口にしてもおもしろい。（丸ビーズの場合）

	自立活動	中学部
プットイン2		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：基本の運動：手指の動き：18026：I） ・<u>物をつまんで穴に通す。</u> 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ボタンとビーズをそれぞれの穴に入れないと入らない。
- ・色を白に統一して、「形」を意識しやすいようにした。

○効果・改善点

- ・ボタンとビーズの二種類だけなので、パターンが分かるとすぐにできるようになった。
- ・いろいろな色のボタンやビーズを混ぜて、「色」も刺激を入れても良いと思った。

	自立活動	高等部
ウェイター提供セット		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・ トレーや皿などに1つずつ配る。(内容表：算数・数学・基礎概念：13008：I) ・ 複数の指示を理解し、一人で正確におこなうことができる。 ・ 終わりがわかり、自分から報告をして点検と評価を受ける。 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ 1対1対応が基本であり、1つの指示を理解し正しい行動が定着した後に指示を増やしていく。
- ・ コップを置く位置が分かりやすいようなコースターのデザインにしたり、ストローの上下が分かりやすいように片側に色を塗り、視覚的に支援をした。

○効果・改善点

- ・ コップのストローの1対1やコップとコースターの1対1対応ができるようになった後それらを組み合わせて「コースターの上にコップを置き、ストローの上下に注意して入れる。」という3つの指示を理解できるようになった。教師と5個程度一緒に練習をしてから、離れた場所に予めセットしておいたものに取り組ませ、教師は離れて見守ることで終わりの報告ができるようになった。
- ・ セットの方法を5個×3セット、20個×1セットしたり、予めコースターを円形に並べておくなどして、複雑な場面設定にも対応できるようになった。

	自立活動 【教科・領域】	高等部 【学部】
はさみましよう！ 【教材名】		

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026：I） ・洗濯ばさみを所定の箇所に挟む。（内容票：保健体育：手指の動き：18034：I）
-------	---

○教材の使い方



○工夫点

- ・洗濯ばさみを摘むカードにイラストを入れることで、視覚的に何をすればよいかを分かりやすくした。
- ・生徒にとってケースの左側ばらばらにしたカードと洗濯ばさみを入れ、挟んだら右側に置くようにし、見通しをもちやすくした。

○効果・改善点

- ・イラストがあることで言語指示が少なくとも活動をする事ができた。
- ・課題を提示すると、集中して取り組むことができ、全部挟み終わるとケースを閉め、教師に手渡すことができるようになった。

	自立活動	高等部
バラ, ぱっちゃん		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。(内容表：保健体育：手指の動き：18026：I) ・トレーや皿などに1つずつ配る。(内容表：算数・数学：基礎：13008：I) ・基本的な色の弁別ができる。(内容表：算数・数学：色：13087：II) 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・生徒の好みそうなボタンを2種類選び、意欲的に取り組めるようにした。
- ・ケースのふたをすると「パチン」となるので、きちんとふたが出来たかを確認しやすい。

○効果・改善点

- ・1対1対応できる生徒の次のステップとして準備したものであり、やり始めて日の浅い活動である。
- ・集中力のある時は、色の異なるボタンを1つずつ取ってケースに入れることができるが、集中がないとき同じ色のものを2つ入れてしまうことがある。「パチン」となるふたはとてもよく、きちんとできないときは、「パチンね」と言葉掛けをするとふたをしっかりと押し込めるようになってきている。

	自立活動	高等部
おはじき移動		
【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・親指と人差し指で物をつまむ。(内容表：保健体育：手指の動き：18026：I) ・指で穴に物を押し入れる。 ・手首を様々な角度に動かす。 ・手元をよく見る。 	

○教材の使い方



○工夫点

- ・おはじきの大きさを大小2種類用意し、大きい方ができたら小さな方で行った。
- ・入れる箱の口をおはじきの大きさに合わせた丸型と縦に入れる長方形の2種類を作った。
- ・おはじきをつまみやすくするためにカルトンを使用した。

○効果・改善点

- ・大きいおはじきを丸型の口に入れることから始め、ちいさなおはじきを長方形型の口を縦にして入れられるところまで徐々に進めることができた。また、箱やカルトンの置き場所を変えて腕を伸ばして行うようにした。
- ・箱の口の淵に色を付けるなどして見やすくしても良かった。

シンボルカード	自立活動	高等部

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> ・音声に対応するシンボルカードを選択する。 ・言葉での維持を聞き取り行動する。（内容表：国語：指示の理解：12053：Ⅲ）
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

- ・ラミネートをかけることで取りやすくした。
- ・カードのデザインは対象生徒が以前使用していたものを、そのまま使った。

○効果・改善点

- ・以前にも学習していたものであるが忘れていた様子で、一枚一枚内容を説明して、指示して選ばせる学習をした。
- ・二択ができるようになったら三択したり、直接的な名称（例バス、スプーン）ではなく、何をするものか（例乗る物、食べる時に使う物）を選ばせたりした。